

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7039

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 10 日	支出額	7,733 円
項目	事務費	充当額	3,866 円
細目	事務費	按分率	50/100
摘要	携帯電話通信代		
備考	埼玉県議会自由民主党議員団		

支払証明書あり

理由
領収証が無い為

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7040

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 10 日	支出額	5,372 円
項目	事務費	充当額	4,834 円
細目	事務費	按分率	90/100
摘要	移動 Wi-Fi		
備考	埼玉県議会自由民主党議員団		

支払証明書あり

理由
領収証が無い為

Copyright (C) YAMADA HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7049

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 11 日	支出額	8,858 円
項目	事務費	充当額	7,086 円
細目	事務費	按分率	8/10
摘要	電話代 11・12 月分		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

7049

(2/2)

電話料金等払込受領証
東日本ご利用分

ATMまたはゆうちょ銀行・郵便局でお支払いの場合は、左側を貼る

ご請求先氏名
関根 信明 様

お客様番号
[REDACTED]

2025年12月ご請求分

金額(円)
¥8,858-

受取人
VTTファイナンス株式会社 [REDACTED]

3問合せ先（無料）
0800-3330111

領 取 日 附 印
5.12.11
[REDACTED] [REDACTED]
992123

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

この場合は切り取らないでください。

整理番号

159 - 1

領収書貼付欄

※ 整理番号には、枝番を記入すること。

埼玉県議会自由民主党議員団



(2 / 2 ページ)

お客様電話番号等
BILLING NUMBER

048-664-1313

請求年月
MONTH OF ISSUE

2025年12月ご請求分

ご請求内訳

(お客様番号)

内訳項目 CHARGE BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN)	金額 (円) AMOUNT (YEN)	請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN	税区分 TAX
◆048-664-1313		11月分	
◇NTT東日本ご利用分			
4,474	2,500	回線使用料 (基本料) (事務用)	9月21日~10月20日 合 算
	1,200	ナンバー・ディスプレイ使用料	9月21日~10月20日 合 算
	348	ダイヤル通話料	9月21日~10月20日、なお前月分は442円でした。 合 算
	16	携帯電話等への通話料	9月21日~10月20日、なお前月分は0円でした。 合 算
	4	ユニバーサルサービス料他	1番号分のご請求となります。 合 算
	406	消費税等相当額 (合計)	合算表示の料金合計×10%
◇NTT東日本分 (小計)		(小計)	
4,474	4,474		
◇NTT東日本ご利用分		12月分	
4,384	2,500	回線使用料 (基本料) (事務用)	10月21日~11月20日 合 算
	1,200	ナンバー・ディスプレイ使用料	10月21日~11月20日 合 算
	10	IP電話への通話料	10月21日~11月20日、なお前月分は0円でした。 合 算
	272	ダイヤル通話料	10月21日~11月20日、なお前月分は348円でした。 合 算
	4	ユニバーサルサービス料他	1番号分のご請求となります。 合 算
	398	消費税等相当額 (合計)	合算表示の料金合計×10%
◇NTT東日本分 (小計)		(小計)	
4,384	4,384		
◇合計		合計	2か月分のご請求額です。
8,858	8,858		

ユニバーサルサービス料他には、2025年4月利用料分から2026年3月利用料分まで、ユニバーサルサービス料に加え、電話リレーサービス料として1番号あたり1、1円 (税込) が含まれています。電話リレーサービス料については一般社団法人電気通信事業者協会のホームページをご確認ください。
https://www.ica.or.jp/telephonereley_service_support/ga/

ユニバーサルサービス料について
ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス (NTT東西の加入電話等) の提供を確保するためにご負担いただく料金です。なお、一般社団法人電気通信事業者協会から1番号あたりの費用 (番号単位) が公表されています。

J30021121001 10843 10760 00 C

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7050

(1/1)

日付	令和 7 年 12 月 11 日	支出額	1,357 円
項目	事務費	充当額	1,221 円
細目	事務費	按分率	9/10
摘要	事務所携帯代		
備考	柿沼貴志政務活動事務所		

支払証明書あり

理由

ダウンロード日:2023年1月17日

お客様番号	
金融機関名	埼玉りそな銀行
支店名	
科目・口座番号	普通預金 *****
口座名義	カキタ*****

作成日: 2025/1/12

お支払日	2026年1月27日(火)
(注)・(B) お支払金額	
ラブリイポイント	

ご利用代金明細

「リボルビング払」の今期のお支払金額は「リボルビング払のお支払内訳」をご覧ください。												
ご利用 年月日	ご利用店名 現地通貨額	ご利用都市名など 円換算レート	ご利用者	支払開始 年月	支払 回数	今期 催促日	ご利用金額 (円)	手数料・利 息・違費用 (円)	今期のお支払金額 (円)	お支払後 残高 (円)	ペイ ント	覚目
<<今期のお支払内訳>>												
25/12/11												
25/12/11	イオンデパート		本人	26/1	1		1,357	0	1,357	0	0	

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7051

(1/1)

日付	令和 7 年 12 月 11 日	支出額	13,411 円
項目	事務費	充当額	12,069 円
細目	事務費	按分率	9/10
摘要	携帯電話 2025 年 11 月分（11 月 1 日～11 月 30 日利用分）		
備考	金子 裕太		

支払証明書あり

理由

Summary of your charges
ご利用料金内訳明細書

請求先名：金子 裕太 様

発行日 2025年 12月 11日
ソフトバンク株式会社（ソフトバンク）
登録番号：T9010401052465

請求先番号: [Redacted]
Billing number

請求月：2025年11月分(2025年11月1日～2025年11月30日ご利用分)
Month of Issue

電話番号（お客さま番号等）	料 金 内 訳	内訳金額（円）	税区分
[Redacted]	* * ご契約期間 15年 6ヶ月 * *		
	基本料 基本プラン（音声） [11月 1日～11月30日]	980	10%
	通話料 基本プラン（音声）	10,180	10%
	割引 家族割引（580円 × 100%）	-580	10%
	月額料 定額オプション+	1,800	10%
	無料 定額オプション+ 無料通話分	-9,600	10%
	無料 定額オプション+ 無料通話分（SMS）	-15	10%
	定額料 データプランペイコ無制限	7,770	10%
	割引 おうち割 光セット	-1,000	10%
	割引 新みんな家族割	-1,100	10%
	通信料 データ通信（4G LTE/5G）@0円 362950581Pkt （通信量合計 362950581Pkt [43.27GB]）	0	10%
	通信料 メール（SMS）	15	10%
	通信料 メール（SMS）（他社宛）	15	10%
	月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット	467	10%
	無料 ソフトバンクWi-Fiスポット無料特典（467円 × 100%）	-467	10%
	月額料 デザリングオプション	500	10%
	無料 デザリングオプション無料特典	-500	10%
	情報料 ソフトバンク・ワイモバイルまとめて支払い（デジタルコンテンツ等） ご利用分	220	対象外
	その他 ユニバーサルサービス料	3	10%
	その他 電話リレーサービス料	1	10%
	計	8,689	
	小計	12,565	
	課税対象額 計	8,469	
	課税対象10%	8,469	
	消費税等 計	846	
	消費税等10%	846	
	課税対象外 計	4,096	
	ご請求金額	13,411	

※ユニバーサルサービス・電話リレーサービスに関しては、（一社）電気通信事業者協会のHPをご参照ください。 <https://www.tec.or.jp/> （ 1/ 1頁）
※更新月等の各種ご契約内容についてはMy Soft Bankの契約内容照会よりご確認ください。
※他社債権にかかる消費税率は購入元からの引当等をご確認ください。
※軽減措置対象の取引は旧税率を適用しています。

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7052

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 11 日	支出額	450 円
項目	事務費	充当額	405 円
細目	事務費	按分率	90/100
摘要	iCloud 代		
備考			

支払証明書あり

理由
領収書が無い為

差出人: Apple no_reply@email.apple.com
件名: Apple からの領収書です
日付: 2025年11月11日 18:34
宛先: yukihiro@xg3.so-net.ne.jp



請求書

2025年11月9日

注文番号: MT8YTJBQ2J

書類: 816047369013

Apple Account:



iCloud

200 GBのiCloud+ (月額)

更新日: 2025年12月11日

幸仁白土のiPad

¥450

JCT (10%) を含む ¥41

請求とお支払い

〒344-0033
埼玉県春日部市3-4-13
備後西
日本
幸仁白土様

小計

JCT (10%) 課税

JCB

¥409

¥41

¥450

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7053

(1/1)

日付	令和 7 年 12 月 11 日	支出額	2,077 円
項目	事務費	充当額	1,038 円
細目	事務費	按分率	5/10
摘要	携帯電話料金 11 月分		
備考	2025 年 12 月 11 日		

支払証明書あり

理由

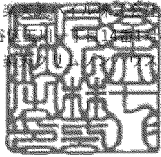
保谷 武 様

発行日：2026/04/16

ご契約開始日：2020/08/12

ご契約住所：

東京都世田谷



支払証明書

下記の楽天モバイルサービスのご利用料金についてお支払済みであることを証明致します。

ポイント利用額	0円
請求合計額（税込）	2,077円
不課税対象 合計	665円
消費税10%課税対象金額（税抜）	1,284円
課税対象に対する消費税(10%)	128円

お支払い方法 クレジットカード

請求番号 202511011659562

ご利用年月 2025/11

ご利用電話番号

サービス内容/詳細	ご利用期間	金額	税区分
Rakuten最強プラン（1回線目）0~3GB *ギガ割引クーポン 4.06GB 分適用済み		980円	税別
国内通話/SMS	2025/11/01 - 2025/11/30	0円	税別
国際ローミング通話/SMS	2025/11/01 - 2025/11/30	665円	不課税
留守番電話	2025/11/01 - 2025/11/30	300円	税別
ユニバーサルサービス料		3円	税別
電話リレーサービス料		1円	税別
	合計	1,949円	

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7054

(1/1)

日付	令和 7 年 12 月 11 日	支出額	7,878 円
項目	事務費	充当額	7,090 円
細目	事務費	按分率	9/10
摘要	事務所インターネット回線料として 2025 年 11 月分		
備考	埼玉県議会自由民主党議員団		

支払証明書あり

理由
ご利用料金内訳明細書を添付

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7055

(1/1)

日付	令和 7 年 12 月 11 日	支出額	9,787 円
項目	事務費	充当額	5,872 円
細目	事務費	按分率	6/10
摘要	携帯電話代として 11 月分		
備考	09084538508 計 ¥24,482 −¥14,695（おうちでんき代）=¥9,787 × 0.6		

支払証明書あり

理由
クレジットカード決済のため

請求先名：森 伊久磨 様

発行日 2025年 12月 11日
ソフトバンク株式会社（ソフトバンク）
登録番号: T9010401052465

請求月 : 2025年11月分(2025年11月1日~2025年11月30日ご利用分)
Mnth of Issue

※ユニバーサルサービス・電話リレーサービスに関しては、(一社)電気通信事業者協会のHを参照ください。http://www.eca.or.jp/ (1/ 2頁)

請求先名： 森 伊久磨 様

発行日 2025年 12月 11日
ソフトバンク株式会社 (ソフトバンク)
登録番号: T9010401052465

請求月 : 2025年11月分(2025年11月1日～2025年11月30日ご利用分)
Month of Issue

[illegible]

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7070

(1/11)

日付	令和 7 年 12 月 12 日	支出額	39,570 円
項目	事務費	充当額	35,613 円
細目	事務費	按分率	9/10
摘要	事務機器リース代		
備考	11 月分		

キャッシュサービスご利用明細			
毎度ありがとうございます。 お取引内容をお確かめのうえ、 お持ち帰りください。			
 埼玉りそな銀行 RESONA			
取引銀行	取引店	口座番号	
0017		*****	
取扱店	お取引日	時刻	
48306	07-12-12	11:30	
お取引内容	お取引金額(円)	手数料	
振込	¥39,460	¥110	
お取引後の残高(円)		おつり	

お取引現金内訳		C 認証	
(1万円) (5千円) (1千円) 万円 千円 千円		(硬貨) 円	
お振込明細またはご案内			
お受取人	埼玉りそな銀行 さくらそう支店 普通 1491391 カ) アスマリース様		
	ヒカ「シヤマトオルセイムカット」ウシ「ムシヨ様		
ご依頼人	電話番号		
	取扱番号 120019		
*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →			印紙税 付につ *** 税務署

入附送

建設機械等レンタル基本契約書

株式会社 東リース

目 次

令和 4 年 4 月 1 日 改定

第 1 条（総則）
第 2 条（個別契約）
第 3 条（レンタル期間）
第 4 条（契約期間）
第 5 条（レンタル料等）
第 6 条（基本管理料）
第 7 条（セーフティサービス料）
第 8 条（支払期日）
第 9 条（保証金）
第 10 条（物件の引渡し、免責）
第 11 条（物件の検収）
第 12 条（損害賠償の制限）
第 13 条（物件の保守・管理、月次点検）
第 14 条（物件の検査）
第 15 条（禁止事項）
第 16 条（環境汚染物監視での使用禁止）
第 17 条（通知義務）
第 18 条（個別契約終了時の措置、物件の返還）
第 19 条（物件についての損害補償）
第 20 条（反社会的勢力等への対応）
第 21 条（不意慮となった場合の損害賠償・措置）
第 22 条（個人情報利用目的）
第 23 条（個人情報の登録、利用の同意）
第 24 条（契約解除）
第 25 条（契約解除の賠償）
第 26 条（中途解約）
第 27 条（解約損害金）
第 28 条（秘密の保持）
第 29 条（運搬保証人）
第 30 条（情報提供義務）
第 31 条（公正証書）
第 32 条（専属的合意管轄）
第 33 条（駐車違反の場合の処置等）
第 34 条（マシンコントロール/マシン ガイダンス（MC/MC 機能の提供の停止等））
第 35 条（補則）

第 1 条（総則）
1 建設機械、（以下「建設機械等」という。）レンタル基本契約（以下「本契約」という。）は、賃借人を甲、賃貸人を乙、連帯保証人を丙及び丁として、その基本的事項を定める。
2 乙は、甲に対し、建設機械等の賃貸借及びこれに基づくサービス（以下建設機械等の賃貸借及びこれに基づくサービスを総称して「レンタル」という。）を提供する。
第 2 条（個別契約）
1 各物件のレンタル契約（以下「個別契約」という。）は、甲及び乙が本契約に基づいて行う。
2 個別契約は、甲が、物件名、数量、レンタル期間、物件の使用場所等を明確にして申し込み、乙が承諾することによって成立する。
3 個別契約において本契約と異なる事項を定めたときは、個別契約が優先する。
4 個別契約に関する事項は、甲及び乙が協議のうえで決定する。
第 3 条（レンタル期間）
1 各物件のレンタル期間は、貸出日（レンタル開始日）から返還日（レンタル終了日）までとする。
2 乙の承諾を得たときは、甲は、個別契約に定めたレンタル期間を短縮または延長することができる。
第 4 条（契約期間）
本契約の有効期間は契約締結日より 1 年間とし、期間満了 2 か月前までに、甲または乙が相手方に対して本契約改廃の意思表示をしない場合、本契約は同内容にて自動的に 1 年間更新されるものとし、以後も同様とする。
第 5 条（レンタル料等）
1 甲は、乙に対し、レンタル料、修理費用、販売及び運搬費用等（以下「レンタル料等」という。）を支払う。
2 レンタル期間中、物件を使用しない期間または物件使用できない期間があった場合でも、甲は、当該期間のレンタル料等を免れない。
3 レンタル料等は、物件の 1 日 8 時間以内の稼働を前提とするものであり、1 日 8 時間を超えて物件を稼働した場合、乙は、甲に対し、別途定める追加のレンタル料を請求することができる。

第6条（基本管理料）

甲は、乙に対し、乙が行う点検及びそれに付随する作業の費用として、別途定める基本管理料を支払う。

第7条（セーフティーサービス料）

1 甲は、乙の定めるセーフティーサービス制度（以下「セーフティーサービス」という。）に加入することができる。甲がセーフティーサービスに加入した場合、セーフティーサービス内容を承諾したものとし、甲は、乙に対し、セーフティーサービス料を支払う。

2 甲がセーフティーサービスに加入し、セーフティーサービス料を支払っていた場合、物件の破損、盗難等があったときでも、甲は乙に対し、乙が定める負担金を支払うことにより、乙に対する損害賠償義務を免れる。ただし、地震、津波、噴火等の自然災害並びに甲の故意または重大な過失による事故等、補償の対象外となる場合、この限りではない。

第8条（支払期日）

1 甲は、毎月 5 日までに引渡を受けた物件のレンタル料等、基本管理料、セーフティーサービス料を、【当月・ 6 月・翌々月】 上 日（金租期間が休日の場合は翌営業日）までに、乙指定の銀行口座に振込む方法により支払う。ただし、振込手数料は甲の負担とする。

2 甲が本契約及び個別契約に基づき負担する金銭債務の支払を遅延した場合、甲は、乙に対し、日歩4銭の遅延損害金を支払う。

第9条（保証金）

1 本契約及び個別契約に基づく甲の債務を担保するため、乙は、甲に対し、乙の定める保証金を請求することができる。

2 甲に第24条1項各号の一つに該当する事由が生じた場合、乙は、前項の保証金をもってレンタル料等その他一切の債務に充当することができる。

3 本契約が終了し甲が物件を返還した場合、乙は、甲に対し、保証金を返還する。この保証金に利息は付きない。

第10条（物件の引渡し、免責）

1 乙は、甲に対し、レンタル開始日に、乙の事業所内において、物件を引き渡す。ただし、甲は、乙に対し、甲が費用を負担することにより、乙の事業所以外の場所において、物件を引き渡すことを請求することができる。

2 物件の引渡しのため、乙が甲の現場内に立ち入る場合、乙は、甲の指示に従う。

3 乙が甲に対して物件を引き渡した場合、乙は、甲に対し、納品書を交付し、甲は、乙に対し、物件借受書を交付する。

4 物件の搬出入、運送、積み降ろし等に伴う事故は、甲が自ら行った場合または甲が乙以外に依頼した場合は甲の責任とし、乙が行った場合は乙の責任とする。

5 地震、津波、噴火、台風及び洪水等の自然災害、電力制限、輸送機関事故、交通制限、第三者との紛争、第三者からの妨害その他乙の責めに帰することのできない事由により、物件の引渡しが遅滞し、または引渡し不能となった場合、乙は、甲に対し、損害賠償義務を負わない。

第11条（物件の使収）

1 甲は、物件受領後直ちに、物件の根柢、仕様、性能、機能及び数量等について検収し、物件が本契約及び個別契約の内容に適合していることを確認する。

2 物件が本契約及び個別契約の内容に適合しない場合、甲は、乙に対し、直ちに通知する。

3 甲が前項の通知をしなかった場合、物件が本契約及び個別契約の内容に適合しているものとみなす。

4 甲が第2項の通知をした場合、乙は、物件を修理し、または甲に対して代替の物件を引渡す。

第12条（損害賠償の制限）

乙が甲に対して損害賠償義務を負う場合、損害賠償の額は、個別契約におけるレンタル料相当額を上限とする。

第13条（物件の保守・管理、月次点検）

1 甲は、物件の引渡しから返還までの間、物件の使用、保管にあたっては善良な管理者として、物件本来の用法、能力に従って使用し、常に正常な状態を維持管理する。

2 甲は、物件の使用前には必ず「取扱説明書」を確認し、作業開始前には必ず始業点検を行い、必要な整備を実施する。

3 物件の保管、維持及び保守に関する費用は、全て甲の負担とする。

4 甲は、自己の責任と負担で物件の月次点検及び自主点検等を行い、乙がこれらを行った場合、甲は、乙に対し、乙が負担した費用を支払う。

5 物件の設置、保管、使用により甲が第三者に損害を与えた場合、甲の責任において解決し、乙は一切の責任を負わない。

第14条（物件の検査）

- 1 乙が甲に対してあらかじめ通知した場合、乙は、物件の使用場所において、物件の使用方法及び保管状況を検査することができる。
- 2 甲は、前項の検査に積極的に協力しなければならない。

第15条（禁止事項）

- 1 甲は、次の各号に定める行為をしてはならない。
 - (1) 物件を第三者に譲渡し、または、担保に供すること
 - (2) 物件の操作、取り扱いを有資格者以外に行わせること
- 2 甲は、乙の書面による承諾を得なければ、次の各号に定める行為をしてはならない。
 - (1) 物件に新たに装置、部品、付属品等を装着させ、または既に装着しているものを取り外すこと
 - (2) 物件を改造し、または性能、機能を変更すること
 - (3) 物件を本来の用途以外に使用すること
 - (4) 物件を当初に納入した場所から他へ移動させること
 - (5) 個別契約に基づく賃借権を他に譲渡し、または物件を第三者に転貸すること
 - (6) 物件に表示された所有者の表示や標識を抹消し、または取り外すこと

第16条（環境汚染物質下での使用禁止）

- 1 甲は、放射能、アスベスト等の有害物質、病原体、その他の環境汚染物質等（以下「汚染物質等」という。）の存在する環境下で物件を使用しない。ただし、乙の書面による承諾を得たときは、この限りでない。
- 2 物件に汚染物質等が付着した場合、甲は、汚染物質等の除去、または廃棄処分を直ちに行之、乙がこれを行った場合、甲は、乙に対し、乙が負担した費用を支払う。
- 3 汚染物質等が付着した物件によって乙または第三者が損害を被った場合、甲が一切の責任を負う。

第17条（通知義務）

- 次の各号に定める場合、甲及び乙は、相手方に対し、速やかに書面により通知する。
- (1) レンタル期間中の物件について盗難、滅失、または損傷が生じたとき
 - (2) 住所を移転したとき
 - (3) 代表者を変更したとき

(4) 事業の内容に重要な変更があったとき

- (5) レンタル期間中の物件につき、第三者から強制執行、その他法律的・事実的侵害があったとき

第18条（個別契約満了時の措置、物件の返還）

- 1 個別契約満了時、甲は直ちに物件を個別契約で定める場所において返還し、甲が乙に物件を返還した場合、乙は、甲に対し、受領書を交付する。
- 2 物件の返還に要する一切の費用は、甲の負担とする。
- 3 物件の返還には、甲及び乙の双方が立ち会うものとする。ただし、甲が立ち会うことができない場合、甲は、乙の検取に異議を申し立てることはできない。
- 4 甲は、乙に対し、貸出時の状態にて物件を返還する。返還時に物件に損傷、汚損、欠品等が認められる場合、甲の責任において原状に復し、乙がこれを行った場合、甲は、乙に対し、乙が負担した費用を支払う。

第19条（物件についての損害補償）

- 1 地震、津波、噴火、台風及び洪水等の自然災害、その他原因のいかんを問わず、レンタル中の物件に損傷、滅失、盗難等が発生した場合でも、甲は本契約及び個別契約に定める義務を免れない。
- 2 物件が損傷して乙が修理を行った場合、甲は、乙に対し、乙が負担した費用を支払う。
- 3 物件の滅失、盗難等により乙への返却が困難な場合、甲は、乙に対し、物件の再調達価格相当額を支払うものとする。
- 4 事故等により物件に損傷が発生し、その物件の修理額が再調達価格を超える場合、乙は再調達価格を修理代として請求する。
- 5 物件の修理または再調達に時間を要する場合、甲は、乙に対し、修理または再調達に要した期間に相当する補償金を支払う。

第20条（反社会的勢力等への対応）

- 1 甲は、乙に対し、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約する。
 - (1) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下「反社会的勢力」という。）
 - (2) 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - (3) 反社会的勢力が経営に実質的に参与していると認められる関係を有すること

- (4) 自ら若しくは第三者の不正の利益を図る目的、または第三者に損害を加える目的をもってする等、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること
 - (5) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること
 - (6) 役員または経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること
- 2 甲は、乙に対し、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約する。
- (1) 暴力的な請求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な請求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計または威力を用いて乙の信用を損傷し、若しくは乙の業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
- 3 甲が次の各号のいずれかに該当したときは、乙は、何らの催告をせずに、本契約を解除することができる。
- (1) 第1項各号のいずれかに該当したとき
 - (2) 前項各号のいずれかに該当する行為を行ったとき
- 4 前項により乙が本契約を解除した場合、甲は、乙に対し、解除により生じた乙の損害を賠償しなければならず、乙は、甲に対し、解除により生じた甲の損害を賠償する責任を負わない。

第21条（不返還となった場合の損害賠償・措置）

- 1 甲は、乙に対し、甲が物件を返還しないことにより発生した全ての損害を賠償する。
- 2 乙は、個別契約満了または本契約若しくは個別契約の解除にもかかわらず甲が物件を返還しない場合、一般社団法人日本建設機械レンタル協会（以下「レンタル協会」という。）に報告し、不返還者リストに登録するとともに、必要な法的措置をとる。

第22条（個人情報の利用目的）

- 1 乙が、甲及び丙・丁の個人情報を取得し、利用する目的は次のとおりとする。
- (1) 個別契約及び連帯保証契約の締結に際し、甲及び丙・丁に関する本人確認及び審査を行うため

- (2) 物件が不返還になった場合に前条第2項の措置を行うため
- 2 前項に定める目的以外に個人情報を取得する場合、乙は、甲及び丙・丁に対し、あらかじめその利用目的を明示する。
- 3 乙は、東グループにおいて顧客との取引を適切かつ円滑に履行するため、次のとおり甲及び丙・丁の個人情報を東グループ内で共同利用することができる。
- (1) 共同利用する項目
氏名、住所、電話番号、メールアドレス、生年月日
 - (2) 共同利用する範囲
東グループ各社
 - (3) 利用目的
 - ① 業務上のご連絡をする場合
 - ② 当社が取り扱う商品及びサービスに関するご案内をする場合
 - ③ お客様からのお問い合わせまたはご依頼等への対応をする場合
 - (4) 共同利用の管理責任者
株式会社東ホールディングス

第23条（個人情報の登録、利用の同意）

- 1 甲は、次の各号のいずれかに該当する場合、乙が取得した個人情報が、レンタル協会に7年を超えない期間、登録及び利用されることに同意する。
- (1) 物件使用に関し、甲または丙・丁の違反行為により、その結果乙に行政処分が科せられたとき
 - (2) 物件使用に関し、甲が度重なる行政処分を受けたとき
 - (3) 物件使用に関し、調査機関による調査が開始されたとき乙が認識したとき
 - (4) 物件の不返還があったとき
 - (5) レンタル料等の不払い及び支払い遅延があったとき
- 2 前項の情報は、レンタル協会に加入する会員であるレンタル業者により、契約締結の際の審査のために利用される。

第24条（契約の解除）

- 1 甲が次の各号のいずれかに該当する場合、乙は、何らの催告をすることなく本契約及び個別契約を解除することができる。
- (1) 本契約または個別契約に違反したとき
 - (2) レンタル料等、基本管理料、セーフティサービス料、その他乙に對する債務の履行を遅滞したとき

政務活動費 領収書等貼付用紙

- (3) 自ら搬出しまたは引受け手形若しくは小切手が不渡りとなったとき及び支払い不能または支払停止状態に至ったとき
 - (4) 公租公費の滞納処分、他の債務について執行保全処分、強制執行、競売その他の公権力の処分を受け、若しくは破産、民事再生、会社更生の手続開始の申立があったとき、または清算に入る等事実上営業を停止したとき
 - (5) 物件について必要な保守・管理を行わなかったとき、または法令その他で定める物件の使用法に違反したとき
 - (6) 解散、死亡若しくは制限能力者、または住所・居所が不明となったとき
 - (7) 信用状態が著しく悪化し、またはその恐れがあると認められる客観的な事情が発生したとき
 - (8) レンタル利用に関して、不正な行為（違法行為または公序良俗に違反する行為等）があったとき
- 2 前項により乙が契約を解除した場合、甲は、乙に対し、直ちに物件を返還するとともに、物件返還日までのレンタル料その他一切の債務を支払う。
- 3 甲に第1項の一つに該当する事由が生じた場合、甲は当然に期限の利益を失い、残存する一切の債務を乙に対して支払う。

第25条（契約解除の措置）

- 1 前条により本契約または個別契約が解除された場合、甲は直ちに物件を個別契約で定める場所において返還し、甲が乙に物件を返還した場合、乙は、甲に対し、受領書を交付する。
- 2 甲が物件を直ちに返還をしない場合、乙は物件の保管場所に立ち入り回収し、損害ある場合、甲はその損害を負担する。
- 3 物件の返還に要する一切の費用は、甲の負担とする。
- 4 物件の返還には、甲及び乙の双方が立ち会うものとする。ただし、甲が立ち会うことができない場合、甲は、乙の検収に異議を申し立てることはできない。
- 5 甲は、乙に対し、貸出時の状態にて物件を返還する。返還時に物件に損傷、汚損、欠品等が認められる場合、甲の責任において原状に復し、乙がこれを行った場合、甲は、乙に対し、乙が負担した費用を支払う。
- 6 物件の返還が完了するまで、甲は、本契約及び個別契約に定められた義務を履行する。
- 7 本契約または個別契約の解除により甲が損害を被った場合でも、乙は、甲に対し、損害を賠償する義務を負わない。

第26条（中途解約）

- 1 個別契約期間中、甲は本契約及び個別契約を解約することはできない。ただし、乙が、相当と認めた場合はこの限りではない。
- 2 前項により本契約及び個別契約が解約された場合、前条の規定を準用する。

第27条（解約損害金）

前二条の規定により物件が返還された場合、甲は、乙に対し、個別契約で定めた違約金を支払う。ただし、個別契約に定めがない場合、甲乙協議のうえ損害金を定める。

第28条（秘密の保持）

甲及び乙は、本契約及び個別契約終了後も、本契約及び個別契約により知り得た一切の情報を第三者に漏洩してはならない。

第29条（連帯保証人）

- 1 乙は、甲に対し、本契約及び個別契約に連帯保証人を付けることを請求することができる。
- 2 丙及び丁は、甲と連帯して、本契約及び個別契約から生じる甲の一切の債務（以下「主債務」という。）を保証する。ただし、当該保証の極度額は3000万円とする。

第30条（情報提供義務）

- 丙及び丁は、乙に対し、本契約日までに、甲から次の各号すべてにかかる情報の提供を受けたことを確約する。
- (1) 甲の財産及び収支の状況
 - (2) 甲が主債務以外に負担している債務の負担の有無並びにその額及び履行状況
 - (3) 甲が主債務の担保として他に提供し、または提供しようとするものがあるときは、その旨及び内容

第31条（公正証書）

乙は、甲及び丙・丁に対し、甲及び丙・丁の負担で、本契約及び個別契約に関する公正証書の作成を請求することができる。

第32条（専属的合意管轄）

本契約及び個別契約に関する甲と乙との紛争については、さいたま地方裁判所川越支部または所轄のいかににかかわらず所沢簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

第33条（駐車違反の場合の処置等）

- 1 レンタル期間中に物件に関し駐車違反があった場合は、甲が自ら駐車違反に係る反則金を納付し、当該駐車違反に伴うレッカー移動・保管等の諸費用（以下「レッカー代等」という。）を負担する。
- 2 警察から乙に対し違法駐車された物件の移動又は引取要請があり、乙がこれに応じて当該物件を移動した場合、乙は甲に対し速やかに通知する。
- 3 前項の場合、乙が当該駐車違反に係る反則金又はレッカー代等を負担したときは、甲は、乙が負担した一切の費用を乙に支払う。乙が指定した日までに甲がこれを支払わない場合、乙は当該レンタル個別契約を解除することができ、当該物件を甲に使用させないことができる。
- 4 甲が第1項の駐車違反に係る反則金を所定期限内に納付せず、又はレッカー代等を指定日までに支払わないときは、乙は当該個別レンタル契約を解除することができ、当該物件を甲に使用させないことができる。
- 5 違法駐車により甲が本物件を使用できなかった場合も、レンタル期間及びレンタル料は変更されない。

第34条 マシンコントロール/マシンガイダンス（MC/MG機能の提供の停止等）

- 1 乙は、次のいずれかの事由に該当する場合は、甲に事前に通知することなく、MC/MG機能の全部又は一部の提供を停止又は中断することができる。
 - (1) 乙の責めに帰すべき事由によらざる本サービス用設備についての障害
 - (2) 甲の設備の故障・不具合等
 - (3) 甲の設備、本サービス用設備の定期点検・緊急点検その他のメンテナンス
 - (4) 電波の障害（電波が届かない又は届きにくい等の事象を含む。）
 - (5) 天災地変、騒乱、暴動等の不可抗力
 - (6) MC/MG機能の提供に必要な第三者のソフトウェア、サーバその他の設備・権利等の貸与・ライセンス等を乙が受けられなくなった場合
 - (7) 甲による第15条違反その他乙の定める手順・セキュリティ基準等への不遵守
 - (8) その他、乙がMC/MG機能の提供の停止又は中断が必要と判断した場合

- 2 乙は、本サービス用設備について障害があることを知ったときは、速やかに甲にその旨を通知する。
- 3 乙は、本サービス用設備のうち、乙等が保有するものに障害があることを知ったときは、直ちに当該設備の修理又は復旧に努める。
- 4 乙は、本サービス用設備のうち、乙等が保有しないものに障害があることを知ったときは、当該設備を保有する第三者に対し通知するなど合理的な範囲で修理又は復旧に努める。
- 5 前3項のほか、物件のMC/MG機能に不具合が発生したときは、甲及び乙はそれぞれ遅滞なく相手方に通知する。甲及び乙間で協議のうえ、各自の行うべき対応措置を決定した場合、甲及び乙は、それを実施する。
- 6 第1項に定める事由により甲がMC/MG機能を利用することができない状態が生じたときであっても、甲は、乙に対し、個別契約において合意したレンタル料を支払うものとし、これにより甲に生じた損害について乙は一切の責任を負わない。

第35条（紛争）

本契約及び個別契約に定めのない事項については、甲及び乙は誠意をもって協議し解決する。

政務活動費 領収書等貼付用紙

7070

(10/11)

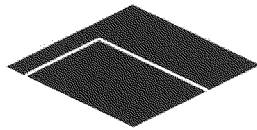
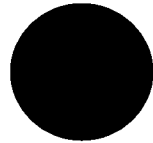
2024 年 12 月 / 日

貸貸人（乙）住所 埼玉県入間市新久 1 3 7-1
株式会社 東リース
代表取締役 黒米 浩

貸借人（甲）住所
氏名 東山 徹

連帯保証人（丙）住所
氏名

連帯保証人（丁）住所
氏名



株式会社 東リース

御中

(表 紙)

請求締切日 2025年11月30日
発 行 日 2025年12月 2日
お 支 払 日 2025年12月31日

入間営業所
〒358-0014 埼玉県入間市宮寺27

TEL 04-2934-6308 FAX 04-2934-1409

請求No.		補助No.	
7604589/001			

毎度御引立てに預り厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げますので、よろしくご検収下さい。

前月ご請求額	当月ご入金額	繰越額	当月御買上額	消費税率	今月ご請求額	合計ご請求額
37,191	37,191	0	35,873	3.587	39,460	39,460

カード	現場名	金額
入金	振込	37,191
1	事務所	35,873
<消費税>		3,587
課税対象額	35,873 X 10%	
合計		39,460

埼玉りそな銀行 さくらそう支店 普通預金 1491391
かんぽマリス

登錄番号 T4-0300-0102-6748

登錄番号 T4-0300-0102-6748

東山徹 政務活動事務所

御中

請求明細書

請求締切日 2025年11月30日
発行日 2025年12月 2日
お支払日 2025年12月31日

株式会社 東リ

人間営業所
〒358-0014 埼玉県人間市宮寺278

Tel: 04-2934-8208 FAX: 04-2934-1409

請求報告

前回の請求額	当月ご入金額	繰越額	当月御買上額	消費税額	今回ご請求額	合計ご請求額
37,191	37,191	0	35,873	3,587	39,460	39,460

毎度御引立てに預り深く御礼申し上げます。
下記の通りに請求申し上げますので、よろしくご検収下さい。

区分	品名	出庫日	入庫日	使用期間 月 年	終了	日数	数量	単位	単価	金額	換算
貸出	カゴドー種合機	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	1	台	月極 7,500	1,500
貸出	留守番電話機 子機1台付	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	1	台	月極 2,000	2,000
貸出	コレクターA3	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	1	台	月極 9,500	9,500
貸出	片抽机W1200銀付	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	2	台	月極 550	1,100
貸出	打合せテーブル1200×750	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	4	台	月極 600	2,400
貸出	肘付回転椅子	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	2	台	月極 350	700
貸出	折畳椅子	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	10	台	月極 120	1,200
貸出	書庫 W900	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	1	台	月極 300	300
貸出	カウンター書庫 W900	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	1	台	月極 700	700
貸出	パーティション900×1900	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	4	台	月極 1,200	4,800
貸出	冷蔵庫86～100リットル	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	1	台	月極 1,500	1,500
貸出	消火器10号	01727605 24/ 4/ 1	継続 *	11/ 1	11/30		30	1	台	月極 450	450
合 計											

注) ◇は軽減税率(8%)適用商品 0001-20874-000
登録番号 14-0300-0102-6748

東山徹 政務活動事務所

御中

請求明細書

請求締切日 2025年11月30日
発行日 2025年12月 2日

株式会社 東リ
入館営業所

請求No. 17604-89/001
種類No.



区分	品名	出庫日	入庫日	使用期間		休止	日数	数量	単位	原価	金額	振替
				日	至							
販売	コピー機材料 モノ	02019065 25/11/17						501	回	5	2,535	
販売	コピー機材料 フォトリソ	02019065 25/11/17						54	回	22	1,188	
	消費税										3,587	
	課税対象額										35,873 X 10%	
合計											39,460	

注) ◇は軽減税率(8%)適用商品 0001-20874-000
登録番号 T4-0300-0102-6748



建設機械等レンタル基本契約書

株式会社 東リース

目 次

令和4年4月1日改定

第1条（総則）
第2条（個別契約）
第3条（レンタル期間）
第4条（規約期間）
第5条（レンタル料等）
第6条（基本管理料）
第7条（ヤードフェイサーサービス料）
第8条（支払期日）
第9条（保証金）
第10条（物件の引渡し、免責）
第11条（物件の検収）
第12条（損害賠償の制限）
第13条（物件の保守・管理、月次点検）
第14条（物件の検査）
第15条（禁止事項）
第16条（環境汚染物質下での使用禁止）
第17条（通知義務）
第18条（個別契約終了時の措置、物件の返還）
第19条（物件についての損害賠償）
第20条（反社会的勢力等への対応）
第21条（不返還となった場合の損害賠償・措置）
第22条（個人情報保護の利用目的）
第23条（個人情報保護の登録、利用の同意）
第24条（契約解除）
第25条（契約解除の措置）
第26条（中途解約）
第27条（解約損害金）
第28条（秘密の保持）
第29条（損害賠償人）
第30条（情報提供義務）
第31条（公正証書）
第32条（専断的合意管轄）
第33条（駐車違反の場合の処置等）
第34条（マシーンコントロール/マシーングайдランス（MC/MG機能の提供の停止等））
第35条（補則）

第1条（総則）

- 1 建設機械、（以下「建設機械等」という。）レンタル基本契約（以下「本契約」という。）は、賃借人を甲、貸貸人を乙、連帯保証人を丙及び丁として、その基本的事項を定める。
- 2 乙は、甲に対し、建設機械等の賃貸借及びこれに基づくサービス（以下建設機械等の賃貸借及びこれに基づくサービスを総称して「レンタル」という。）を提供する。

第2条（個別契約）

- 1 各物件のレンタル契約（以下「個別契約」という。）は、甲及び乙が本契約に基づいて行う。
- 2 個別契約は、甲が、物件名、数量、レンタル期間、物件の使用場所等を明確にして申し込み、乙が承諾することによって成立する。
- 3 個別契約において本契約と異なる事項を定めたときは、個別契約が優先する。
- 4 個別契約に関する事項は、甲及び乙が協議のうえで決定する。

第3条（レンタル期間）

- 1 各物件のレンタル期間は、貸出日（レンタル開始日）から返還日（レンタル終了日）までとする。
- 2 乙の承諾を得たときは、甲は、個別契約に定めたレンタル期間を短縮または延長することができる。

第4条（契約期間）

本契約の有効期間は契約締結日より1年間とし、期間満了2か月前までに、甲または乙が相手方に対して本契約改廃の意思表示をしない場合、本契約は同内容にて自動的に1年間更新されるものとし、以後も同様とする。

第5条（レンタル料等）

- 1 甲は、乙に対し、レンタル料、修理費用、販売及び運搬費用等（以下「レンタル料等」という。）を支払う。
- 2 レンタル期間中、物件を使用しない期間または物件使用できない期間があった場合でも、甲は、当該期間のレンタル料等を免れない。
- 3 レンタル料等は、物件の1日8時間以内の稼働を前提とするものであり、1日8時間を超えて物件を稼働した場合、乙は、甲に対し、別途定める追加のレンタル料を請求することができる。

第6条（基本管理料）

甲は、乙に対し、乙が行う点検及びそれに付随する作業の費用として、別途定める基本管理料を支払う。

第7条（セーフティーサービス料）

- 1 甲は、乙の定めるセーフティーサービス制度（以下「セーフティーサービス」という。）に加入することができる。甲がセーフティーサービスに加入した場合、セーフティーサービス内容を承諾したものとし、甲は、乙に対し、セーフティーサービス料を支払う。
- 2 甲がセーフティーサービスに加入し、セーフティーサービス料を支払っていた場合、物件の破損、盗難等があったときでも、甲は乙に対し、乙が定める負担金を支払うことにより、乙に対する損害賠償義務を免れる。ただし、地震、津波、噴火等の自然災害並びに甲の故意または重大な過失による事故等、補償の対象外となる場合、この限りではない。

第8条（支払期日）

- 1 甲は、毎月 定 日までに引渡を受けた物件のレンタル料等、基本管理料、セーフティーサービス料を、【当月・定・翌々月】 定 日（金租期間が休日の場合は翌営業日）までに、乙指定の銀行口座に振込む方法により支払う。ただし、振込手数料は甲の負担とする。
- 2 甲が本契約及び個別契約に基づき負担する金銭債務の支払を遅延した場合、甲は、乙に対し、日歩4銭の遅延損害金を支払う。

第9条（保証金）

- 1 本契約及び個別契約に基づく甲の債務を担保するため、乙は、甲に対し、乙の定める保証金を請求することができる。
- 2 甲に第24条1項各号の一つに該当する事由が生じた場合、乙は、前項の保証金をもちてレンタル料等その他一切の債務に充当することができる。
- 3 本契約が終了し甲が物件を返還した場合、乙は、甲に対し、保証金を返還する。この保証金に利息は付さない。

第10条（物件の引渡し、免責）

- 1 乙は、甲に対し、レンタル開始日に、乙の事業所内において、物件を引き渡す。ただし、甲は、乙に対し、甲が費用を負担することにより、乙の事業所以外の場所において、物件を引き渡すことを請求することができる。

- 2 物件の引渡しのため、乙が甲の現場内に立ち入る場合、乙は、甲の指示に従う。
- 3 乙が甲に対して物件を引き渡した場合、乙は、甲に対し、納品書を交付し、甲は、乙に対し、物件收受書を交付する。
- 4 物件の搬出入、運送、積み降ろし等に伴う事故は、甲が自ら行った場合または甲が乙以外に依頼した場合は甲の責任とし、乙が行った場合は乙の責任とする。
- 5 地震、津波、噴火、台風及び洪水等の自然災害、電力制限、輸送機関事故、交通制限、第三者との紛争、第三者からの妨害その他乙の責めに帰することのできない事由により、物件の引渡しが遅滞し、または引渡し不能となった場合、乙は、甲に対し、損害賠償義務を負わない。

第11条（物件の検収）

- 1 甲は、物件受領後直ちに、物件の規格、仕様、性能、機能及び数量等について検収し、物件が本契約及び個別契約の内容に適合していることを確認する。
- 2 物件が本契約及び個別契約の内容に適合しない場合、甲は、乙に対し、直ちに通知する。
- 3 甲が前項の通知をしなかった場合、物件が本契約及び個別契約の内容に適合しているものとみなす。
- 4 甲が第2項の通知をした場合、乙は、物件を修理し、または甲に対して代替の物件を引渡す。

第12条（損害賠償の制限）

乙が甲に対して損害賠償義務を負う場合、損害賠償の額は、個別契約におけるレンタル料相当額を上限とする。

第13条（物件の保守・管理、月次点検）

- 1 甲は、物件の引渡しから返還までの間、物件の使用、保管にあたっては善良な管理者として、物件本来の用法、能力に従って使用し、常に正常な状態を維持管理する。
- 2 甲は、物件の使用前には必ず「取扱説明書」を確認し、作業開始前には必ず始業点検を行い、必要な整備を実施する。
- 3 物件の保管、維持及び保守に関する費用は、全て甲の負担とする。
- 4 甲は、自己の責任と負担で物件の月次点検及び自主点検等を行い、乙がこれらを行った場合、甲は、乙に対し、乙が負担した費用を支払う。
- 5 物件の設置、保管、使用により甲が第三者に損害を与えた場合、甲の責任において解決し、乙は一切の責任を負わない。

第14条（物件の検査）

- 1 乙が甲に対してあらかじめ通知した場合、乙は、物件の使用場所において、物件の使用方法及び保管状況を検査することができる。
- 2 甲は、前項の検査に積極的に協力しなければならない。

第15条（禁止事項）

- 1 甲は、次の各号に定める行爲をしてはならない。
 - (1) 物件を第三者に譲渡し、または、担保に供すること
 - (2) 物件の操作、取り扱いを有資格者以外に行われること
- 2 甲は、乙の書面による承諾を得なければ、次の各号に定める行爲をしてはならない。
 - (1) 物件に新たに設置、部品、付属品等を装着させ、または既に装着しているものを取り外すこと
 - (2) 物件を改造し、または性能、機能を変更すること
 - (3) 物件を本来の用途以外に使用すること
 - (4) 物件を当初に納入した場所から他へ移動させること
 - (5) 個別契約に基づく賃借権を他に譲渡し、または物件を第三者に転貸すること
 - (6) 物件に表示された所有者の表示や標識を抹消し、または取り外すこと

第16条（環境汚染物質下での使用禁止）

- 1 甲は、放射能、アスベスト等の有害物質、病原体、その他の環境汚染物質等（以下「汚染物質等」という。）の存在する環境下で物件を使用しない。ただし、乙の書面による承諾を得たときは、この限りでない。
- 2 物件に汚染物質等が付着した場合、甲は、汚染物質等の除去、または廃棄処分を直に行い、乙がこれを行った場合、甲は、乙に対し、乙が負担した費用を支払う。
- 3 汚染物質等が付着した物件によって乙または第三者が損害を被った場合、甲が一切の責任を負う。

第17条（通知義務）

次の各号に定める場合、甲及び乙は、相手方に対し、速やかに書面により通知する。

- (1) レンタル期間中の物件について盗難、滅失、または損傷が生じたとき
- (2) 住所を移転したとき
- (3) 代表者を変更したとき

(4) 事業の内容に重要な変更があったとき

(5) レンタル期間中の物件につき、第三者から差押執行、その他法律的・事実的侵害があったとき

第18条（個別契約満了時の措置、物件の返還）

- 1 個別契約満了時、甲は直ちに物件を個別契約で定める場所において返還し、甲が乙に物件を返還した場合、乙は、甲に対し、受領書を交付する。
- 2 物件の返還に要する一切の費用は、甲の負担とする。
- 3 物件の返還には、甲及び乙の双方が立ち会うものとする。ただし、甲が立ち会うことができない場合、甲は、乙の検収に異議を申し立てることはできない。
- 4 甲は、乙に対し、貸出時の状態にて物件を返還する。返還時に物件に損傷、汚損、欠品等が認められる場合、甲の責任において原状に復し、乙がこれを行った場合、甲は、乙に対し、乙が負担した費用を支払う。

第19条（物件についての損害補償）

- 1 地震、津波、噴火、台風及び洪水等の自然災害、その他原因のいかんを問わず、レンタル中の物件に損傷、滅失、盗難等が発生した場合でも、甲は本契約及び個別契約に定める義務を免れない。
- 2 物件が損傷して乙が修理を行った場合、甲は、乙に対し、乙が負担した費用を支払う。
- 3 物件の滅失、盗難等により乙への返却が困難な場合、甲は、乙に対し、物件の再調達価格相当額を支払うものとする。
- 4 事故等により物件に損傷が発生し、その物件の修理額が再調達価格を超える場合、乙は再調達価格を修理代として請求する。
- 5 物件の修理または再調達に時間を要する場合、甲は、乙に対し、修理または再調達に要した期間に相当する補償金を支払う。

第20条（反社会的勢力等への対応）

- 1 甲は、乙に対し、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約する。
 - (1) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、無知無能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下「反社会的勢力」という。）
 - (2) 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - (3) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

- (4) 自ら若しくは第三者の不正の利益を図る目的、または第三者に損害を加える目的をもってする等、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること
 - (5) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること
 - (6) 役員または経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること
- 2 甲は、乙に対し、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約する。
- (1) 暴力的な請求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な請求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計または威力を用いて乙の信用を損傷し、若しくは乙の業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
- 3 甲が次の各号のいずれかに該当したときは、乙は、何らの催告をせずに、本契約を解除することができる。
- (1) 第1項各号のいずれかに該当したとき
 - (2) 前項各号のいずれかに該当する行為を行ったとき
- 4 前項により乙が本契約を解除した場合、甲は、乙に対し、解除により生じた乙の損害を賠償しなければならず、乙は、甲に対し、解除により生じた甲の損害を賠償する責任を負わない。

第21条（不返還となった場合の損害賠償・措置）

- 1 甲は、乙に対し、甲が物件を返還しないことにより発生した全ての損害を賠償する。
- 2 乙は、個別契約満了または本契約若しくは個別契約の解除にもかかわらず甲が物件を返還しない場合、一般社団法人日本建設機械レンタル協会（以下「レンタル協会」という。）に報告し、不返還者リストに登録するとともに、必要な法的措置をとる。

第22条（個人情報の利用目的）

- 1 乙が、甲及び丙・丁の個人情報を取得し、利用する目的は次のとおりとする。
- (1) 個別契約及び連帯保証契約の締結に際し、甲及び丙・丁に関する本人確認及び審査を行うため

- (2) 物件が不返還になった場合に前条第2項の措置を行うため
- 2 前項に定める目的以外に個人情報を取得する場合、乙は、甲及び丙・丁に対し、あらかじめその利用目的を明示する。
- 3 乙は、東グループにおいて顧客との取引を適切かつ円滑に履行するため、次のとおり甲及び丙・丁の個人情報を東グループ内で共同利用することができる。
- (1) 共同利用する項目
氏名、住所、電話番号、メールアドレス、生年月日
 - (2) 共同利用する範囲
東グループ各社
 - (3) 利用目的
 - ① 業務上のご連絡をする場合
 - ② 当社が取り扱う商品及びサービスに関するご案内をする場合
 - ③ お客様からのお問い合わせまたはご依頼等への対応をする場合
 - (4) 共同利用の管理責任者
株式会社東ホールディングス

第23条（個人情報の登録、利用の同意）

- 1 甲は、次の各号のいずれかに該当する場合、乙が取得した個人情報が、レンタル協会に7年を超えない期間、登録及び利用されることに同意する。
- (1) 物件使用に関し、甲または丙・丁の違反行為により、その結果乙に行政処分が科せられたとき
 - (2) 物件使用に関し、甲が度重なる行政処分を受けたとき
 - (3) 物件使用に関し、捜査機関による捜査が開始されたと乙が認識したとき
 - (4) 物件の不返還があったとき
 - (5) レンタル料等の不払い及び支払い遅延があったとき
- 2 前項の情報は、レンタル協会に加入する会員であるレンタル業者により、契約締結の露の審査のために利用される。

第24条（契約の解除）

- 1 甲が次の各号のいずれかに該当する場合、乙は、何らの催告をすることなく本契約及び個別契約を解除することができる。
- (1) 本契約または個別契約に違反したとき
 - (2) レンタル料等、基本管理料、セーフティーサービス料、その他乙に対する債務の履行を遅滞したとき

- (3) 自ら搬出しまたは引受けたり手形若しくは小切手が不渡りとなったとき及び支払い不能または支払停止状態に至ったとき
 - (4) 公租公課の滞納処分、他の債務について執行保全処分、強制執行、競売その他の公権力の処分を受け、若しくは破産、民事再生、会社更生の手続開始の申立があったとき、または清算に入る等事実上営業を停止したとき
 - (5) 物件について必要な保守・管理を行わなかったとき、または法令その他で定める物件の使用方法に違反したとき
 - (6) 解散、死亡若しくは制限能力者、または住所・居所が不明となったとき
 - (7) 信用状態が著しく悪化し、またはその恐れがあると認められる客観的な事情が発生したとき
 - (8) レンタル利用に関して、不正な行為（違法行為または公序良俗に違反する行為等）があったとき
- 2 前項により乙が契約を解除した場合、甲は、乙に対し、直ちに物件を返還するとともに、物件返還日までのレンタル料その他一切の債務を支払う。
 - 3 甲に第1項の一つに該当する事由が生じた場合、甲は当然に期限の利益を失い、残存する一切の債務を乙に対して支払う。

第25条（契約解除の措置）

- 1 前条により本契約または個別契約が解除された場合、甲は直ちに物件を個別契約で定める場所において返還し、甲が乙に物件を返還した場合、乙は、甲に対し、受領書を交付する。
- 2 甲が物件を直ちに返還をしない場合、乙は物件の保管場所に立ち入り回収し、損害がある場合、甲はその損害を負担する。
- 3 物件の返還に要する一切の費用は、甲の負担とする。
- 4 物件の返還には、甲及び乙の双方が立ち会うものとする。ただし、甲が立ち会うことができない場合、甲は、乙の検収に異議を申し立てることはできない。
- 5 甲は、乙に対し、貸出時の状態にて物件を返還する。返還時に物件に損傷、汚損、欠品等が認められる場合、甲の責任において原状に復し、乙がこれらを行った場合、甲は、乙に対し、乙が負担した費用を支払う。
- 6 物件の返還が完了するまで、甲は、本契約及び個別契約に定められた義務を履行する。
- 7 本契約または個別契約の解除により甲が損害を被った場合でも、乙は、甲に対し、損害を賠償する義務を負わない。

第26条（中途解約）

- 1 個別契約期間中、甲は本契約及び個別契約を解約することはできない。ただし、乙が、相当と認めた場合はこの限りではない。
- 2 前項により本契約及び個別契約が解約された場合、前条の規定を準用する。

第27条（解約損害金）

前二条の規定により物件が返還された場合、甲は、乙に対し、個別契約で定めた違約金を支払う。ただし、個別契約に定めがない場合、甲乙協議のうえ損害金を定める。

第28条（秘密の保持）

甲及び乙は、本契約及び個別契約終了後も、本契約及び個別契約により知り得た一切の情報を第三者に漏洩してはならない。

第29条（連帯保証人）

- 1 乙は、甲に対し、本契約及び個別契約に連帯保証人を付けることを請求することができる。
- 2 丙及び丁は、甲と連帯して、本契約及び個別契約から生じる甲の一切の債務（以下「主債務」という。）を保証する。ただし、当該保証の極度額は3000万円とする。

第30条（情報提供義務）

丙及び丁は、乙に対し、本契約日までに、甲から次の各号すべてにかかる情報の提供を受けたことを確認する。

- (1) 甲の財産及び収支の状況
- (2) 甲が主債務以外に負担している債務の負担の有無並びにその額及び履行状況
- (3) 甲が主債務の担保として他に提供し、または提供しようとするものがあるときは、その旨及び内容

第31条（公正証書）

乙は、甲及び丙・丁に対し、甲及び丙・丁の負担で、本契約及び個別契約に関する公正証書の作成を請求することができる。

第32条（専属的合意管轄）

本契約及び個別契約に関する甲と乙との紛争については、さいたま地方裁判所川越支部または所轄のいかにかわらず所沢簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

第33条（駐車違反の場合の処置等）

- 1 レンタル期間中に物件に関し駐車違反があった場合は、甲が自ら駐車違反に係る反則金を納付し、当該駐車違反に伴うレッカー移動・保管等の諸費用（以下「レッカー代等」という。）を負担する。
- 2 警察から乙に対し違法駐車された物件の移動又は引取要請があり、乙がこれに応じて当該物件を移動した場合、乙は甲に対し速やかに通知する。
- 3 前項の場合、乙が当該駐車違反に係る反則金又はレッカー代等を負担したときは、甲は、乙が負担した一切の費用を乙に支払う。乙が指定した日までに甲がこれを支払わない場合、乙は当該レンタル個別契約を解除することができ、当該物件を甲に使用させないことができる。
- 4 甲が第1項の駐車違反に係る反則金を所定期限内に納付せず、又はレッカー代等を指定日までに支払わないときは、乙は当該レンタル個別契約を解除することができ、当該物件を甲に使用させないことができる。
- 5 違法駐車により甲が本物件を使用できなかった場合も、レンタル期間及びレンタル料は変更されない。

第34条 マシンコントロール/マシニングайдランス（MC/MG機能の提供の停止等）

- 1 乙は、次のいずれかの事由に該当する場合は、甲に事前に通知することなく、MC/MG機能の全部又は一部の提供を停止又は中断することができる。
 - (1) 乙の責めに帰すべき事由によらざる本サービス用設備についての障害
 - (2) 甲の設備の故障・不具合等
 - (3) 甲の設備、本サービス用設備の定期点検・緊急点検その他のメンテナンス
 - (4) 電波の障害（電波が届かない又は届きにくい等の事象を含む。）
 - (5) 天災地災、騒乱、暴動等の不可抗力
 - (6) MC/MG機能の提供に必要な第三者のソフトウェア、サーバその他の設備・権利等の貸与・ライセンス等を乙が受けられなくなった場合
 - (7) 甲による第15条違反その他乙の定める手順・セキュリティ基準等の不遵守
 - (8) その他、乙がMC/MG機能の提供の停止又は中断が必要と判断した場合

2 乙は、本サービス用設備について障害があることを知ったときは、速やかに甲にその旨を通知する。

3 乙は、本サービス用設備のうち、乙等が保有するものに障害があることを知ったときは、直ちに当該設備の修理又は復旧に努める。

4 乙は、本サービス用設備のうち、乙等が保有しないものに障害があることを知ったときは、当該設備を保有する第三者に対し通知するなど合理的な範囲で修理又は復旧に努める。

5 前3項のほか、物件のMC/MG機能に不具合が発生したときは、甲及び乙はそれぞれ遅滞なく相手方に通知する。甲及び乙間で協議のうえ、各自の行うべき対応措置を決定した場合、甲及び乙は、それを実施する。

6 第1項に定める事由により甲がMC/MG機能を利用することができない状態が生じたときであっても、甲は、乙に対し、個別契約において合意したレンタル料を支払うものとし、これにより甲に生じた損害について乙は一切の責任を負わない。

第35条（補則）

本契約及び個別契約に定めのない事項については、甲及び乙は誠意をもって協議し解決する。

2024年 7 月 / 日

貸貸人 (乙) 住所 埼玉県入間市新久137-1

株式会社 東リース

代表取締役 黒米

貸借人 (甲) 住所

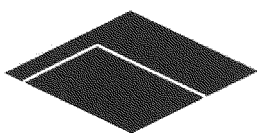
氏名 東山 徹

連帯保証人 (丙) 住所

氏名

連帯保証人 (丁) 住所

氏名



株式会社 東リース

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7071

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 12 日	支出額	3,300 円
項目	事務費	充当額	2,310 円
細目	事務費	按分率	7/10
摘要	光熱水費（事務所石油ストーブ使用灯油代）		
備考	⑤ 杉田茂実事務所		

政務活動費 領収書等貼付用紙

7071

(2/2)

EneJet

領収書

日米石油(株)
熊谷SS 登録番号T5010001047662
埼玉県熊谷市銀座3-54
TEL:048-521-2487
登録番号:T5010001047662
2025/12/12(金)18:29

現金フリー

4-370105-10018 403775 0000 様
売上 現金 手
灯油
811000 ¥3300
30.00L @110.0 L-7 N-19

小計 ¥3,300
(10%対象 ¥3,300
内消費税 ¥300)
合計 ¥3,300
お預かり ¥10000 お釣 ¥6700
上記にて領収書とさせていただきます
お車のコーティング
10月中の御予約で20%OFF
ネット通販タイヤ取付店
No.8234 担当:0999 熊谷SS
POS番号01
2025/12/12 釣銭伝票No.1066

おつり引換券

2025/12/12(金)18:29
釣銭金額 ¥6,700
お釣の引換えは本日限りです。
2025/12/12 釣銭番号 1066
2801066067000



別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7072

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 12 日	支出額	7,106 円
項目	事務費	充当額	5,684 円
細目	事務費	按分率	8/10
摘要	12 月分灯油代金（事務所用）		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

7072

(2/2)

領収書

自動車番号 R7年12月12日

御氏名 神尾高善 様

品名	数量	単価	金額
ハイオク			¥
レギュラー			¥
軽油			¥
灯油	53ℓ	1219¥	6460
オイル			¥
			¥
消費税等	1006		¥ 646
軽油税			¥
※当り軽油には 82.10円 ガソリンには53.80円の税率を含んでいます。			係 7106

000021

熊商

玉泉深谷市本郷120-5
電話(048)585-0660

登録番号 T4810373088254

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7073

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 12 日	支出額	550 円
項目	事務費	充当額	275 円
細目	事務費	按分率	1/2
摘要	来客用給水器（メンテナンス代		
備考			

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7073

(2/2)

小島 信 昭		政務活動及びその他の議員活動の 用途に使用するため1/2の按分とする	
07-12-12	.振替	*550 NS	テンネスイ

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7074

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 12 日	支出額	32,640 円
項目	事務費	充当額	22,848 円
細目	事務費	按分率	7/10
摘要	事務所灯油代・ガス代		
備考			

整理番号

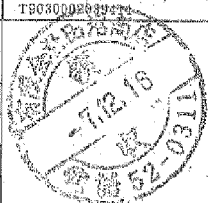
政務活動費 領収書等貼付用紙

経費区分 (該当する経費の 番号を○で囲む)	【調査研究・政策立案活動費】
	1:調査研究費 2:グループ活動費
	【広報・広報活動費】
	3:広聴費 4:要請・陳情等活動費 5:広報費
	【経常的経費】
	6:人件費 7:事務所費 ⑧:事務費
	9:資料購入・作成費 10:交通費

支出年月日	7年12月16日(他)	支出額	¥ 22,848 円
※ 政務活動費を充当した金額を記載			

使 途	灯油代(事務所) 32,640 × 0.7 = 22,848 -
-----	----------------------------------

領収書等貼付欄

地区	梅沢事務所	領 収 書	現 掛 No.																																			
令和 7 年 12 月 12 日	様 請 求 書	南 田 沼 商 店	ガス配管、水道管、灯油、上下水道工事一式																																			
埼玉県久喜市栗橋東3-1-3			TEL 0480(52)0311 FAX 0480(52)0804																																			
〒300-0929																																						
毎度ありがとうございます。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品 名</th> <th>数 量</th> <th>単 価</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白 灯 油</td> <td>54.0</td> <td>126</td> <td>6804</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>-4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消 費 税</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>右金額正に領収致しました。</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>領収 月 日 但シ(金)</td> <td></td> <td></td> <td>6800</td> </tr> </tbody> </table>	品 名	数 量	単 価	金 額	白 灯 油	54.0	126	6804				-4													消 費 税				右金額正に領収致しました。				領収 月 日 但シ(金)			6800	
品 名	数 量	単 価	金 額																																			
白 灯 油	54.0	126	6804																																			
			-4																																			
消 費 税																																						
右金額正に領収致しました。																																						
領収 月 日 但シ(金)			6800																																			

※ 領収書等には、①年月日、②金額、③使途(「ただし、〇〇代として」など何に支出されたか分かるような記載)、④発行者、⑤宛名が記載されていること(一部記載がない場合は、余白に補記すること)。
※ 按分した場合は、積算方法を余白に記入すること。

整理番号

領収書貼

埼玉県議会自由

地区

梅沢事務所 様 領収書 請求書

平成 7 年 12 月 29 日 (当店のLPGガスは税別価格です)

摘要	数量	単価	金額	現金
引渡し量 今回指針	10 kg		4200	
引取量 前回指針				
消費量				
消費税				
前回繰越金				
合計				

消費設備調査事項	改善通知事項
1 燃焼効率 良否	調査の結果
2 火気との距離 良否	取替
3 腐しよく防止 良否	不良ですから取付一必要です
4 煙突上昇防止 良否	修理
5 転倒・衝撃防止 良否	速やかに処置を講じないと火のことが予想されます。
6 網状部 経年	●ガス洩れ
7 換気、その他 良否	●不完全燃焼
8 経年	
9 ホースバンド 良否	

引取容器	GG-238P2
引取容器	
次回計量は 月 日頃です	金額印
集金日は 月 日頃です	領収印

ガス配管、ガス器具、灯油 (有) 田沼商店
 埼玉県栗橋町2888 田沼正之
 TEL 0480(52)0311・FAX 0480(52)0804

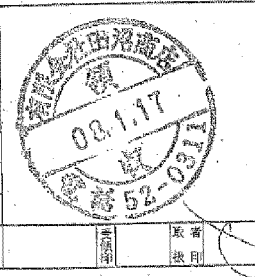
地区

梅沢事務所 様 領収書 請求書

令和 8 年 1 月 11 日

摘要	数量	単価	金額
白灯油	60L	128	7680
消費税			
右金額正に領収致しました。			
領収 月 日 但シ (金)			

(有) 田沼商店
 埼玉県久喜市栗橋東3-1-3
 TEL 0480(52)0311・FAX 0480(52)0804
 T9030002039414



毎延ありがとつています。

地区

梅田事務所様

領収書
請求書

現 御 No

ガス器具、ガス器具、灯油、上下水道工事

(有) 田 沼 商

埼玉県久喜市瑞穂東3-1-9
TEL 0480(52)0811・FAX 0480(52)0811

品 名	単 位	数 量	単 価	金 額
白 灯 油	kg	40		6280
消 費 税				
右金額正に領収致しました。				
領収 月 日 但シ	金			6280

取
扱
印

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7075

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 12 日	支出額	5,951 円
項目	事務費	充当額	5,355 円
細目	事務費	按分率	90/100
摘要	プリンターインク		
備考	埼玉県議会自由民主党議員団		

政務活動費 領収書等貼付用紙

7075

(2/2)

YAMADA
株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
<https://www.yamada-denkiweb.com>
登録番号: T2070001036729
T 浦和美園店
048-789-6410
御来店誠に有り難う御座います
デジタル会員募集中!

領収書
No. 3035-405-143236 [カート*売]
2025/12/12 14:24
レシ担当:003100
販売担当:003100
2866692016 LC411C 411
BR*ンセイ 1:持帰 外10 ¥1,130
2866695017 LC4114PK 411
BR*ンセイ 1:持帰 外10 ¥4,280
小計 ¥5,410
+消費税 ¥5,951
税込計 ¥5,951
合計 (内消費税 ¥541) ¥5,951
10%対象 ¥5,951
(内消費税 ¥541)
カート ¥5,951
会社コード:0021 JCB
支払回数:1
会員番号:XXXXXXXXXXXXXXXXXX
伝票番号:38562
承認番号:000000
有効期限:XX/XX
支払区分:10 一括
お預り ¥0
お釣り ¥0

B3035405143236B

商品の返品につきましては必ずこのレシートとポイントカード(お持ちのお客様)をお持ち下さい。お持ちでないとは返品が出来ません。

税務署承認済
付につき高崎
印紙税申請納

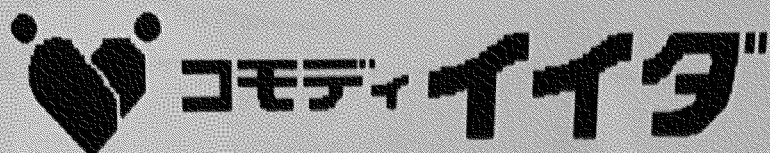
別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7076

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 12 日	支出額	330 円
項目	事務費	充当額	297 円
細目	事務費	按分率	90/100
摘要	ペーパーカッター		
備考	埼玉県議会自由民主党議員団		



登録番号: T1011501001600

芝原店

TEL 048-874-9913

< 領 収 書 >

2025年12月12日(金) 17:21 #003736

403791衣料品1 403791衣料品1

2853

0518 ペーパーカッター ￥300

小計 ￥300

外税額 10% ￥30

買上点数 1点

合計 ￥330

(税率10%対象額 ￥330)

(内消費税等10% ￥30)

クレジット決済

￥330

(内消費税等 ￥30)

#は軽減税率対象商品です。

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7077

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 12 日	支出額	140 円
項目	事務費	充当額	140 円
細目	事務費	按分率	
摘要	郵送代		
備考	埼玉県議会自由民主党議員団		

領収書

様

[証紙切手引受]

第一種定形外(規格内)

@140

1通

35.0g

¥140

小計

¥140

郵便物引受合計通数

課税計(10%)

(内消費税等(10%))

非課税計

1通

¥140

¥12

¥0

合計

お預り金額

おつり

¥140

¥200

¥60



〒100-8792 日本郵便株式会社

東京都千代田区大手町2-3-1

登録番号 T1010001112577

取扱日時：2025年12月12日 14:08

発行No. 251212A5701 端N88箱02

連絡先：浦和美園駅前郵便局

TEL:048-812-3877

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7078

(1/2)

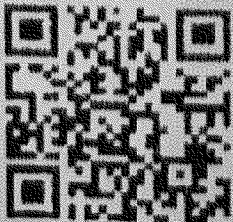
日付	令和 7 年 12 月 12 日	支出額	220 円
項目	事務費	充当額	198 円
細目	事務費	按分率	90/100
摘要	養生テープ		
備考	埼玉県議会自由民主党議員団		

だんぜん!ダイソー

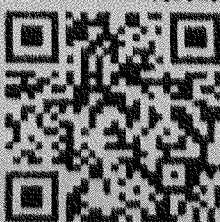
DAISO

ダイソーウニクス浦和美園店
TEL:082-420-0100
公式通販サイト「DAISOオンラインショップ」
「ダイソーオンライン」で検索!
<領収証>
2025年12月12日(金) 14:02
レシ No.:0005 責:99999992
養生テープ (ホワイト) ￥200外
(@100 × 2個)
小計 2点 ￥200
10%税抜対象額 ￥200
10%税額 ￥20
合言十 ￥220
お預り合計 ￥520
お釣り ￥300
登録番号 T7240001022681

だいそう
LINEスタンプ



ハッピープライス
ハラダイス楽曲



別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7079

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 12 日	支出額	93,500 円
項目	事務費	充当額	46,750 円
細目	事務費	按分率	5/10
摘要	封筒作成費		
備考			

別記様式第1号（第6関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

7079

(2/2)

領 収 証		飯塚 俊彦 様 No. _____	
★ 93,500-		但 封筒印刷	
2025 年 12 月 12 日		上記正に領収いたしました	
税 率	金額(税別・税込)	株式会社ツイスト 〒360-0856 埼玉県熊谷市別荘1-10-1 TEL・FAX 048-532-5993 登録番号 T9030001093338 https://2ist.jp	
10 %	消費税額等		
税 率	金額(税別・税込)		
%	消費税額等		
200円		2ist DIGITAL DESIGN	

コクヨ ウケ-1097